

新型コロナウイルス感染症に係る経済的支援等について

(R2.5.11 県民健康科学大学 HP 掲載)

今般の新型コロナウイルス感染症に係る影響を受け、経済的支援を必要としている学生の皆さんが利用可能な制度について、修学支援新制度等のほか国の関係省庁の制度を含め、文部科学省が取りまとめたもの等を掲載します。

<困難な状況に置かれている学生等が利用可能な主な制度 4月30日時点>

① 高等教育の修学支援新制度 【非課税世帯及びそれに準ずる世帯の方】

概要：住民税非課税世帯とそれに準ずる世帯を対象に、学生生活に必要な生活費等をカバーする給付型奨学金と授業料等減免による支援を行う制度です。通常、前年度の課税標準額により審査を行いますが、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した場合には、家計急変後の収入見込みにより審査されます。家計急変の対象とならない方についても、年2回の在学採用（令和2年度1回目は4～6月）に申込みことができます。対象となりそうかどうかは、進学資金シミュレーターで確認することができます。

申込時期：在学採用（令和2年度1回目は4月～6月）、家計急変の採用（随時）

申込先：大学の窓口（大学を通じて日本学生支援機構に申込みを行います）

問合先：給付型奨学金について 大学の窓口（日本学生支援機構奨学金相談センター TEL 0570-666-301）

授業料等減免について 大学の窓口

※授業料等減免については、給付型奨学金の支援区分と共通です。

② 日本学生支援機構の貸与型奨学金 【幅広い世帯の方】

概要：日本学生支援機構の貸与型奨学金では、第一種（無利子）奨学金及び第二種（有利子）奨学金による支援があります。貸与額は選択可能です。通常、前年度の収入金額等により審査を行いますが、新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変した場合には、家計急変後の収入見込みにより審査されます。家計急変の対象とならない方についても、在学採用（4月～6月）に申込みことで支援が受けられます。第一種奨学金は月額2～6.4万円（自宅・自宅外、学校種ごとに貸与月額は異なります。）、第二種奨学金は月額2～12万円（貸与利率：[利率見直し方式]0.002%、[利率固定方式]0.070%（令和2年3月貸与終了者の場合）から貸与金額を選択できます。新制度よりも幅広い所得の世帯の方が対象となり、対象となりそうかどうかは、進学資金シミュレーターで確認することができます。なお、入学時に希望により入学後第一回目の振込時にまとまった金額（10万円～50万円）の貸与（入学時特別増額）を申請することもできます。

申込時期：在学採用（4月～6月）、家計急変の採用（随時）

申込先：大学の窓口（各大学を通じて日本学生支援機構に申込みを行います）

問合せ先：大学の窓口（日本学生支援機構奨学金相談センター TEL 0570-666-301）

③大学の授業料納付猶予・延納や各大学独自の授業料等減免等【制度等により異なる】

概要：授業料の納付猶予や延納等を行っています。

問合せ先：大学窓口

④自治体独自の奨学金や民間奨学金等【制度等により異なる】

概要：自治体（群馬県の場合は主に市町村）が独自に奨学金等の制度を持っている場合があります。また、民間の奨学金についても、申込みが可能な場合もあります。（こうした支援については、日本学生支援機構の Web ページでも一部紹介しています。トップページの「JASSO 以外の奨学金制度」）

問合せ先：大学の窓口や自治体の窓口

<修学支援以外の制度のうち、経済的に困難な場合に活用できる制度等>

⑤生活福祉資金貸付金（緊急小口貸付貸付等の特例貸付）【幅広い世帯の方】

概要：新型コロナウイルス感染症の影響により、収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯の方に対し、無利子・20 万円以内で貸付を行う等の制度です。

申込時期：随時

問合せ先：お住まいの市区町村の社会福祉協議会等又は全国の労働金庫（ろうきん）

⑥生活福祉資金貸付金（教育支援資金）【低所得世帯】

概要：低所得世帯を対象として、大学等に修学するために必要な経費について、無利子・月 6.5 万円以内（大学の場合）で貸付をうけられる制度です。また、入学に際し必要な経費について、50 万円以内でまとまった額の貸付も行っています。

申込時期：随時

問合せ先：お住まいの市区町村の社会福祉協議会

⑦母子父子寡婦福祉貸付金（就学支度資金・修学資金）【母子・父子・寡婦家庭の方】

概要：母子・父子・寡婦家庭の方が、①就学するために必要な受験料、被服費等に必要な資金に充てる資金として、無利子・59 万円以内（私立大学の場合）、②大学等に就学するための授業料、書籍代、交通費、生活費等に必要な資金に充てる資金として、無利子・月 14.6 万円以内（大学で自宅外通学の場合）で貸付を受けられる制度です。

申込時期：随時

問合せ先：お住まいの都道府県・指定都市・中核市の福祉事務所等のひとり親世帯関係施策担当

<その他>

⑧特別定額給付金（総務省）【住民基本台帳に記録されている方】

概要：基準日（令和2年4月27日）において、住民基本台帳に記録されている方を給付対象者、その方の属する世帯の世帯主を受給権者とし、給付対象者1人につき10万円を給付する制度です。

申請は、市区町村から世帯主宛てに郵送された申請書により、世帯主が、郵送又はオンライン（マイナンバーカード所持者が利用可能）により行い、給付は原則として申請者本人名義の銀行口座への振込により実施します。なお、海外留学から帰国し、基準日において日本に居住している日本人学生等についても、住民票を復活させる手続きをしていただくことにより、住民登録の復活が基準日より後であっても給付対象者とするとしています。

申込時期：市区町村により決定された郵送申請方式の申請受付開始日から3か月以内。

問合せ先：特別定額給付金コールセンター

0120-260020（フリーダイヤル応答時間帯：5/2以降平日、休日問わず9:00～18:30）

03-5638-5855（応答時間帯：5/1まで、平日9:00～18:30）

⑨日本政策金融公庫の教育ローン【幅広い世帯の方】

概要：大学等に入学・在学する方の保護者に対し、学生等1人あたり350万円以内の貸付を行うものです。利息は年1.71%（固定金利）です。

申込時期：随時

問合せ先：日本政策金融公庫（<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>）

⑩雇用調整助成金の特例措置【雇用主】

概要：新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業主が、休業手当を払う場合、学生アルバイトも含む非正規雇用も対象となる特例。

○文部科学省リンク

新型コロナウイルス感染症の影響で学費等支援が必要になった学生のみなさんへ

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/1420041_00003.htm

<その他・群馬県等>

※その他、群馬県やお住いの市町村が実施する支援策もありますので、ホームページを御覧ください。

(参考) 群馬県の施策の一部 (群馬県 HP から)

○新型コロナウイルス感染症に係る商工業・労働・雇用に関する相談窓口・各種支援策のご案内 https://www.pref.gunma.jp/06/g01g_00041.html

主に事業者向けですが、公共料金支払い猶予等の窓口の御案内もあります

○新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金にお困りの皆さまへ https://www.pref.gunma.jp/02/d01g_00053.html

群馬県社会福祉協議会が行う、低所得世帯等に対する生活費等の必要な資金の貸付け「生活福祉資金貸付制度」についての御案内